

## 中学部3年 生活単元学習 学習指導案

日 時：令和5年12月6日（水）

9：50～11：10

場 所：中学部3年教室、中学部多目的室

指導者：高橋 慧（T1） 木村沙織（T2）

織山真澄（T3） 畠山 梢（T4）

金子志保（T5） 浅野航大（T6）

### 1 単元名 「中3SDGsプロジェクト～食品ロスを見直して、地域に花を咲かせよう～」

### 2 単元の目標

- (1) 食品ロスやごみの削減等、実際の生活場面における環境問題についての理解を深め、制作活動の中で自分の意見を友達に伝える力を高めたり、自分たちで考えた循環の形や課題解決に向けてできることを地域で発信する経験を積んだりする。

(知技) (思判表)

- (2) 友達と力を合わせて制作活動に取り組むことや学習したことを地域で発信する活動を楽しみにしたり、やりがいを感じたりしながら、身近な環境問題の解決に向けて学校生活や家庭生活を見直し、学習したことを実践しようとする態度を養う。

(学人)

### 3 生徒と単元

本学年は、男子16名、女子1名で構成される。友達や教師と関わるのが好きな生徒が多く、会話を楽しむ姿が増えてきた。一人で絵を描いたり、自由工作をしたりすることを好む生徒もいるが、友達との関わりの中で役割を依頼したり、引き受けたりしながら協力して活動することが少しずつできるようになってきた。一方で、学習場面における話し合い活動や発表の場においては消極的で、見聞きしたことを説明したり、意見を交わしたりする力が十分に身に付いていない。慣れた友達や教師との何気ない会話の中では、自分の思いを自然に表現できる生徒が多い。そのため、話し合いや発表などの改まった場面を設定せずに、活動中の会話ややり取りから気づきを拾い上げ、それを認めてもらうことで自信を付けさせたい。そうした経験を重ねることで、場所や場面が変わっても、見聞きしたことを説明したり、自分の考えを表現したりする力を高めることができると思う。

本単元では、第三次大館市環境基本計画が目指す「ゼロカーボンシティ」を手掛かりに、大館市環境課と「ごみの削減」を活動の目的として共有している。中学部1年次からSDGsに関する学習に取り組んでおり、今年度は、生徒の「学習の幅を広げたい」という希望と、「給食の残飯が多い」という気づきから、「食品ロス」に注目して活動してきた。これまでの学習では、調理過程で出される野菜くずも含めて、廃棄されている食品を何かに活用できないかと意見を出し合い、段ボールコンポストで堆肥を作った。また、作った堆肥を活用し、本校の特色の一つでもある農地を生かしてマリーゴールドの花を育ててきた。これを受けて、育てた花などを活用し、得意な制作活動を生かして、草木染めでクリスマスツリーのタペストリーを制作し、近隣の公共施設や保育園に贈呈することを目指している。制作物の贈呈という形で学習の成果を発信することで、自分たちの気づきがごみの削減につながることを深く理解し、主体的に環境問題に関わろうとする態度の育成につながる。これらの活動を通して、学校でできるようになったことを家庭や地域で実践する力や意欲を育成することができると考え、本単元を設定した。

単元の目標を達成することができるように、指導方法は以下の点について留意する。

- ・活動に見通しをもてるように、知識・技能の習得と定着、活用を繰り返す単元構成とし、教師からの働き掛けを徐々に少なくして、生徒同士で課題解決に向かうための環境を整える。
- ・生徒の考えを引き出せるように、教師間で連携を図り、活動中のやり取りの中で発問したり、よい気づきを書き留めたりする。また、生徒同士をつなぎ、友達の活動や考えに意識を向けられるようにする。
- ・見聞きしたことを説明したり、経験したことを結びつけて考えることができるように、前時のまとめや振り返りの板書を写真に撮ってワークシートを作成したり、活動の様子や気づきを可視化して掲示物にまとめたりする。

#### 4 指導計画 (総時数 48 時間)

小单元名	小单元の目標	主な活動内容	重点を置く 資質・能力			時数	関連する 教科等
			知	思	学		
(1)「みどり」に染めよう。「出がらし」で染めよう。	・ マリーゴールドで染めたときのことを思い出しながら活動し、豆汁染めや各染液づくりの方法、染料の分量などを覚える。 (知技) (思判表) (学人)	・ キッチンスケールや計量カップを用いて、染めに必要な染料や水の分量を量る。 ・ 豆汁 (牛乳)、よもぎ、コーヒー、紅茶を使って染める。 ・ ミョウバン、銅、鉄を用いて媒染する。	◎	○	○	8 時間	数学 職業 家庭
(2)設計図を作ろう。	・ タペストリーの設計図について話し合い、飾る場所や贈呈する相手を想像しながら、意見を出したり、友達の意見を受け入れたりする。(知技) (思判表)	・ 西館保育園や比内総合支所に行き、壁の高さ等を測定する。 ・ 飾る場所や贈呈する相手を想像しながら、制作物の大きさやデザインについて話し合う。	○	◎		5 時間	数学 国語 社会
(3)タペストリーの試作をしよう。	・ 設計図をもとに制作する活動を通して、道具の正しい扱い方やタペストリーの作り方を身に付ける。(知技) (思判表)	・ 布の長さを測って切ったり、縫い合わせたりする。 ・ 緑、茶、黄の染液を作り、染める。	◎	○		13 時間	数学 国語 美術 職業 家庭
(4)西館保育園と比内総合支所に飾るタペストリーを作ろう。	・ 作り方や染め方など、身に付けた知識や技能を生かして制作し、形や大きさ、色合いについてアイデアを出し合ったり、友達のよいところを認め合ったりする。 (知技) (思判表) (学人)	・ 布の長さを測って切ったり、縫い合わせたりする。 ・ 緑、茶、黄の染液を作り、染める。 ・ デザインについて意見を出し合う。	○	◎	○	16 時間 (本時 13.14/ 16)	数学 国語 美術 職業 家庭
(5)自分たちの取組を発表する準備をしよう。	・ 保育園児との染めの活動や比内総合支所に贈呈することを通して、園児との関わり方を身に付けたり、自分たちの取組を分かりやすく説明したりする力を高めたりする。(思判表) (学人)	・ 園児と一緒にオーナメント部分を染める。 ・ 比内総合支所に贈呈する。 ・ 園児に染め方を伝えたり、支所で取組を発表したりする。		○	◎	4 時間	国語 社会 職業 家庭
(6)活動を振り返り、今後の生活について考えよう。	・ 制作活動を振り返り、身に付いたことや考えたこと、もっとやってみたいこと等を言語化する。(思判表) (学人)	・ 写真や動画を見て、活動を思い出す。 ・ 学びの足跡をワークシートに記入したり、掲示物にまとめたりする。		○	◎	2 時間	国語 社会 職業 家庭

## 5 本時の計画

### (1) 本時の目標

- ・前時までには経験したことや身に付けた知識・技能を活用して制作し、デザインについて自分の考えを友達に伝えたり、友達の考えや活動の様子についてのよいところを説明したりする。  
(知技) (思判表)

### (2) 学習過程

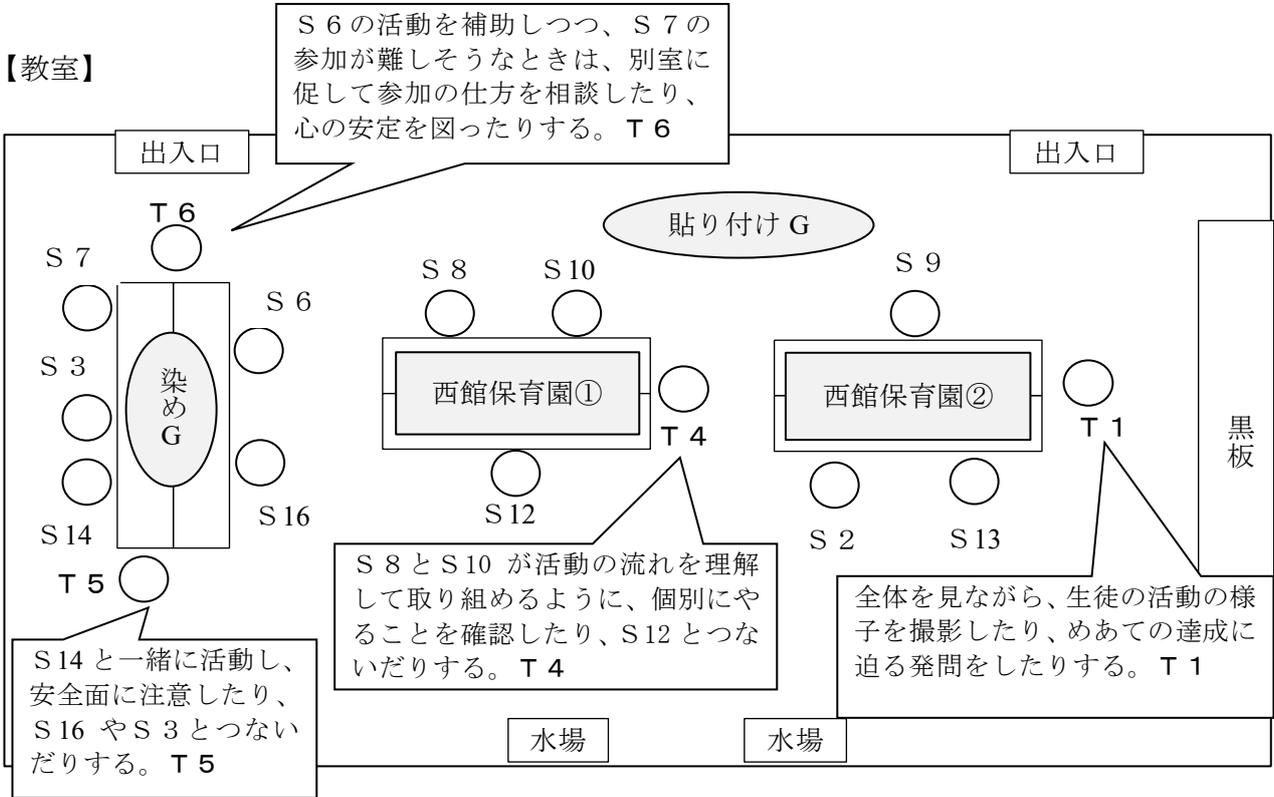
時間	学習活動	手立てと配慮点	評価
9:50 (5)	1 本時の学習に見通しをもち、課題意識をもてるように、前時のフィードバックと本時のめあての確認をする。 (1) あいさつ (2) 前時の振り返り (3) めあての確認	めあて 自分の考えやその理由を友達に伝えたり、友達の考えを受け入れたりして、タペストリーを作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の学びや制作の進捗状況を確認できるように、まとめや振り返りの板書の写真をテレビに映し、本時の学習内容や課題を伝える。T1</li> <li>・T1に注目し、本時の課題を理解することができるように、話を聞く姿勢を整えたり、注目を促したりする言葉掛けをする。T2~T6</li> </ul>
9:55 (65)	2 制作の目的や前時までの学びを生かしている点を説明したり、友達のよいところに着目したりしながら、グループごとに制作活動に取り組む。 ・貼り付けグループ ・染めグループ (1) 制作活動 (2) 片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒自身で活動を進めることができるように、道具の置き場所や配置を固定する等、環境設定を工夫する。T1~T4</li> <li>・生徒同士で課題解決をすることができるように、掲示物や前時までのワークシート等に目を向けさせたり、友達に聞くように促したりして、生徒同士をつなぐ支援をし、直接的な働き掛けを少なくする。T1~T4</li> <li>・S14が自分のやること分かり、安全に活動することができるように、興味・関心のある教具を用いたり、人や物の配置を工夫したりする。T5</li> <li>・S6が意欲的に活動することができるように、自分で操作できる教材教具(スイッチ教材等)を取り入れ、役割を果たす場面や友達と関わる場面を設定する。T6</li> <li>・生徒が、本時の学習における学びや気づきを自覚することができるように、めあての達成に迫ることができた場面を捉えて、付箋紙に書き留めたり、板書したりする。T1~T6</li> </ul>	<p>《評価の視点》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの活動を生かすために、掲示物やワークシートを見て振り返ろうとしている。</li> <li>・教師の発問に、「～だから」等の理由を付けて説明している。</li> <li>・友達の考えを受け入れたり、活動の様子を見て頑張りを認めようとしていたりしている。</li> </ul>
11:00 (10)	3 学習の成果や気づきを実感することができるように、まとめと振り返りをする。 (1) 制作物や進捗状況の紹介と気づきの発表 (2) 振り返りと次時の活動の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めあての達成状況を理解することができるように、本時の制作物を見ながら「なぜ」や「誰」などを意識させられるような発問をして、工夫点を引き出す。T1</li> <li>・本時の学習でうまくいったことや思うようにならなかったことなどを思い出し、言語化することができるように、振り返りの視点に沿った学習場面や生徒の発言を板書したり、付箋紙に書き留めたりする。T1</li> <li>・気づきや学びを全体に共有することができるように、生徒の発表を補足したり、他の生徒に広げたりする。T1</li> </ul>	

### (3) 本時の評価

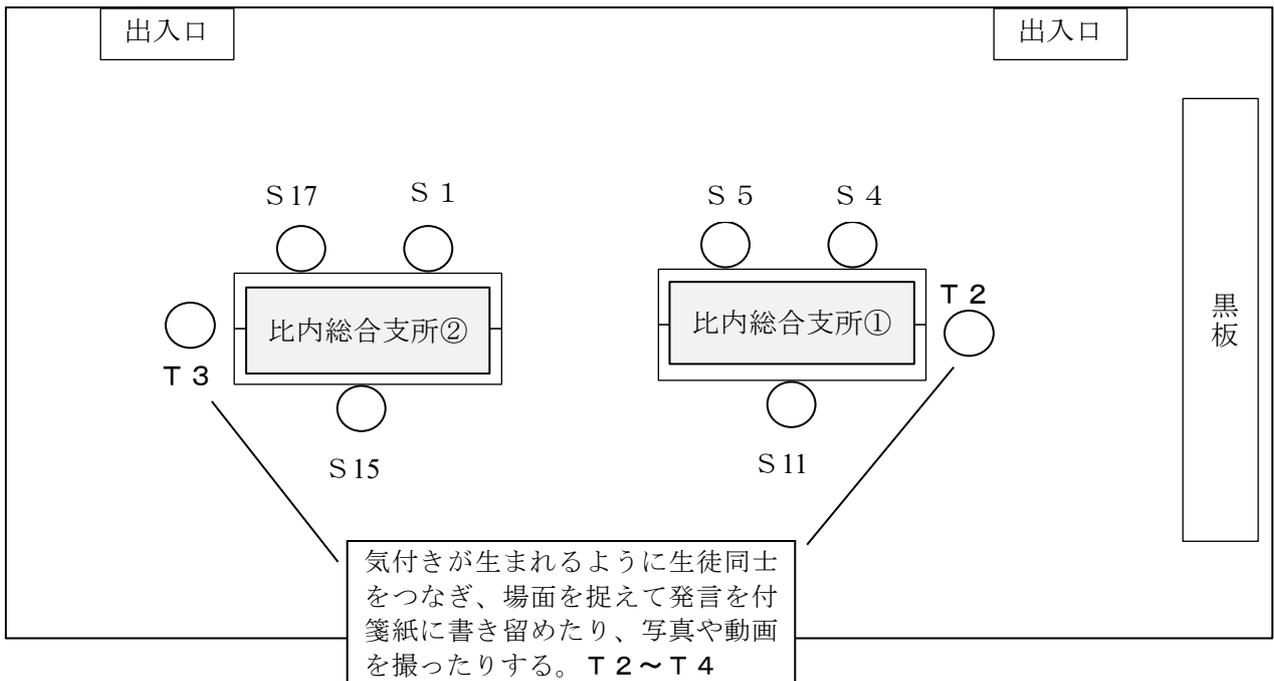
- ・生徒がこれまでに身に付けた知識・技能を活用するための、情報の提示の仕方や量は適切であったか。
- ・友達の発言や活動の様子に注目させるための働き掛けや環境設定は適切であったか。

### (4) 環境設定について

#### 【教室】



#### 【多目的室】



単元の目標

- (1) 食品ロスやごみの削減等、実際の生活場面における環境問題についての理解を深め、制作活動の中で自分の意見を友達に伝える力を高めたり、自分たちで考えた循環の形や課題解決に向けてできることを地域で発信する経験を積んだりする。  
(知技) (思判表)
- (2) 友達と力を合わせて制作活動に取り組むことや学習したことを地域で発信する活動を楽しみにしたり、やりがいを感じたりしながら、身近な環境問題の解決に向けて学校生活や家庭生活を見直し、学習したことを実践しようとする態度を養う。(学人)

個別の目標と主な手立て

S 15 (3年) 抽出	<p>本単元の生徒の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・残飯の多さに対する課題意識が強く、学習意欲も高い。友達と一緒に活動することや地域に出て活動することを楽しみにしている。</li> <li>・自分の考えを表出する際に、なかなか言葉が出てこなかったり、相手にうまく伝わらなかったりすることがある。自分なりの考えや思い、疑問等を抱いて活動できるようにってきているが、友達の意見に流されてしまうことも多い。</li> </ul>		
	<p>本単元の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制作活動に取り組むことを通して、自分の意見を友達に提案したり、その上で友達の意見を聞き入れたりする力を養う。(知技) (思判表)</li> <li>・制作活動や地域と関わる活動を通して、自分たちの取組を発信したり、学んだことを実生活に生かそうとしたりする。(学人)</li> </ul>		
	<p>小単元の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことを取り入れながら制作活動に取り組む中で、形や色合い等について、自分の考えを友達に伝える力や友達の発言や様子を参考にする力を高める。(思判表)</li> </ul>	<p>本時の目標と評価規準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「なぜ」という発問に対して理由を付けて答えたり、友達の考えを認めたりする。(思判表)</li> </ul> <p>評価規準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「～だから」と理由を付けて発言したり、友達の考えに相づちを打ったりしている。</li> </ul>	<p>本時の目標に対する手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインの具体的なイメージをもつことができるように、下絵を描いた布と完成したパーツを用意し、実際に動かしながら相談する場面を設定する。</li> </ul>
S 4 (3年)	<p>本単元の生徒の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「食品ロスを減らしたい」という友達の意見を聞いて自分の生活を見直し、給食を残さずに食べるなど、学習したことを実生活に取り入れられるようになりつつある。</li> <li>・制作活動や地域での活動においては意欲的で、学習に安定して参加できる。発表や話し合いに対しては消極的で、話の聞き方等の学習規律も十分に身に付いていないところがある。</li> </ul>		
	<p>本単元の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制作活動や話し合い活動を通して、友達や教師に自分の考えを伝えたり、相手の考えを聞いたりする力を身に付ける。(知技) (思判表)</li> <li>・地域で活動することを楽しみにして活動し、公共施設等での望ましい言葉遣いや振る舞いにつなげられるように、普段の授業から机上の整理や話を聞く姿勢等を意識して学習規律を身に付ける。(学人)</li> </ul>		
	<p>小単元の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制作や話し合い活動を通して、自分なりのアイデアを出したり、その理由を説明したりする力を身に付ける。(知技) (思判表)</li> </ul>	<p>本時の目標と評価規準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインについて、自分なりのアイデアを友達や教師に伝えたり、その理由を説明したりする力を高める。(知技) (思判表)</li> </ul> <p>評価規準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色の濃淡や贈呈する相手などに着目して、アイデアを出したり、その理由を説明したりしている。</li> </ul>	<p>本時の目標に対する手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えに自信をもって発言できるように、グルーピングを工夫し、配色や贈呈する相手など、考えの根拠となる情報を視覚的に提示する。</li> </ul>

S16 (3年)	<p><b>本単元の生徒の実態</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習意欲が高く、友達と活動することを楽しみにしている。言い間違いが多く、伝えたいことを正しく伝えられないことも多いが、言葉を介して誰とでも上手に関わることができる。</li> <li>・学級の中では発言する機会が多く、主体的に動くこともできるが、地域での活動や初めて経験することに対しては消極的で慎重になる。</li> </ul>		
	<p><b>本単元の目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内での自分の役割が分かり、友達に意見を求めたり、指示を出したりする力を身に付けたり、リーダーシップを養ったりする。(知技)(思判表)</li> <li>・学校生活の中で気付いた課題とその解決方法が分かり、自分たちの取組みを表現することで環境問題について理解を深めたり、地域で活動することを通して自信を高めたりする。(思判表)(学人)</li> </ul>		
	小単元の目標	本時の目標と評価規準	本時の目標に対する手立て
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草木染めの制作活動を通して、分量を正確に計る力を身に付ける。 (知技)</li> <li>・自分の役割を理解し、友達に指示を出したり、友達の依頼を受けて手伝ったりしながら活動する力を高める。 (知技)(思判表)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗状況や他グループの要望などを受けて、本時の活動を判断、決定し、友達と役割分担をして活動する。</li> </ul> <p><b>評価規準</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表を見て進捗状況を確認したり、他グループに必要な物がないかを質問したりして、本時の活動を判断し、友達と役割を分担している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・染めの進捗状況を見て確認できるように、目標数と出来高を示した表を用意する。</li> <li>・自分たちで状況を判断し、活動を決定することができるように、他グループの様子を確認する時間を設ける。</li> </ul>

## 単元目標に含まれる各教科等の目標・内容

数学 P575、579（学習指導要領 各教科等小・中）

知技：Bア（ア）㉗㉘㉙㉚㉛、Cア（ア）㉜㉝㉞ 1段階

- |       |   |   |
|-------|---|---|
| Bア（ア） | ㉗ | 直線について知ること。                                       |
|       | ㉘ | 三角形や四角形について知ること。                                  |
|       | ㉙ | 正方形、長方形、及び直角三角形について知ること。                          |
|       | ㉚ | 基本的な図形が分かり、その図形をかいたり、簡単な図表を作ったりすること。              |
|       | ㉛ | 正方形、長方形及び直角三角形をかいたり、作ったり、それらを使って平面に敷き詰めたりすること。    |
| Cア（ア） | ㉜ | 目盛りの原点を対象の端に当てて測定すること。                            |
|       | ㉝ | 長さの単位や重さの単位について知り、測定の意味を理解すること。                   |
|       | ㉞ | かさの単位について知り、測定の意味を理解すること。                         |
|       | ㉟ | 長さ、重さ及びかさについて、およその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定したりすること。 |

国語 P557、559（学習指導要領 各教科等小・中）

知技：イ（ア） 2段階

- |      |                                    |
|------|------------------------------------|
| イ（ア） | 考えとそれを支える理由など、情報と情報との関係について理解すること。 |
|------|------------------------------------|

思判表：Aウ、オ 1段階

- |    |  |
|----|--|
| Aウ | 見聞きしたことや経験したこと、自分の意見などについて、内容の大体が伝わるように伝える順序等を考えること。 |
| オ  | 相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合い、考えをもつこと。                |

社会 P560、561（学習指導要領 各教科等小・中）

知技：ア（ア）㉟、イ（ア）㊱、オ（ア）㊲ 1段階

- |      |   |   |
|------|---|---|
| ア（ア） | ㉟ | 学級や学校の中で、自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりするなど、集団生活での役割を果たすための知識や技能を身に付けること。 |
| イ（ア） | ㊱ | 身近な公共施設や公共物の役割が分かること。   |
| オ（ア） | ㊲ | 身近な地域や自分たちの市の様子が分かること。  |

思判表：ア（ア）㊱ 1段階

- |      |   |                                   |
|------|---|-----------------------------------|
| ア（ア） | ㊱ | 集団生活の中で何が必要かに気づき、自分の役割を考え、表現すること。 |
|------|---|-----------------------------------|

美術 P597（学習指導要領 各教科等小・中）

知技：共通事項ア（ア） 1段階

- |      |                         |
|------|-------------------------|
| ア（ア） | 形や色彩、材料や光などの特徴について知ること。 |
|------|-------------------------|

思判表：共通事項ア（イ） 1段階

- |      |                      |
|------|----------------------|
| ア（イ） | 造形的な特徴などからイメージをもつこと。 |
|------|----------------------|

職業・家庭（学習指導要領 各教科等小・中）

職業分野 P604、605

知技：Aア（ア）、イ（ア）㊦㊧㊨ 2段階

Aア（ア）	働くことの目的などを理解すること。
イ（ア）㊦	材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について理解すること。
㊧	作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解すること。
㊨	作業の確実性や持続性、巧緻性等を身に付けること。

思判表：Aア（イ）、イ（イ）㊩ 2段階

Aア（イ）	意欲や見通しをもって取り組み、自分と他者との関係や役割について考えること。
イ（イ）㊩	作業上の安全や衛生及び作業の効率について考えて、工夫すること。

家庭分野 P606、607

知技：Aエ（ア）、Cイ（ア） 2段階

Aエ（ア）	地域生活や地域の活動について調べて、理解すること。
Cイ（ア）	身近な生活の中での環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解し、実践すること。

思判表：Aエ（イ）、Cイ（イ） 2段階

Aエ（イ）	家族との触れ合いや地域生活に関心をもち、家族や地域の人々と地域活動への関わりについて気づき、表現すること。
Cイ（イ）	身近な生活の中で、環境との関わりや環境に配慮した生活について考えて、物の使い方などを工夫すること。

自立活動（学習指導要領 自立活動編幼・小・中）

P67 人間関係の形成（1）～（4）

(1)	他者とのかかわりの基礎に関すること。
(2)	他者の意図や感情の理解に関すること。
(3)	自己の理解と行動の調整に関すること。
(4)	集団への参加の基礎に関すること。

P92 コミュニケーション（1）～（3）

(1)	コミュニケーションの基礎的能力に関すること。
(2)	言語の受容と表出に関すること。
(3)	言語の形成と活用に関すること。



本単元の目標

(1) 食品ロスやごみの削減等、実際の生活場面における環境問題についての理解を深め、制作活動の中で自分の意見を友達に伝える力を高めたり、自分たちで考えた循環の形や課題解決に向けてできることを地域で発信する経験を積んだりする。 <p style="text-align: right;">(知技) (思判表)</p>	数学 国語 社会 職業 自立
(2) 友達と力を合わせて制作活動に取り組むことや学習したことを地域で発信する活動を楽しみにしたり、やりがいを感じたりしながら、身近な環境問題の解決に向けて学校生活や家庭生活を見直し、学習したことを実践しようとする態度を養う。 <p style="text-align: right;">(学人)</p>	美術 社会 家庭 自立

## 抽出生徒 S15 の単元目標に含まれる各教科等の目標・内容

数学 P575、579 (学習指導要領 各教科等小・中)

知技：Bア (ア) ㉗㉘㉙㉚㉛、Cア (ア) ㉗㉘㉙㉚ 1段階

- |        |   |   |
|--------|---|---|
| Bア (ア) | ㉗ | 直線について知ること。                                       |
|        | ㉘ | 三角形や四角形について知ること。                                  |
|        | ㉙ | 正方形、長方形及び直角三角形について知ること。                           |
|        | ㉚ | 基本的な図形が分かり、その図形をかいたり、簡単な図表を作ったりすること。              |
|        | ㉛ | 正方形、長方形及び直角三角形をかいたり、作ったり、それらを使って平面に敷き詰めたりすること。    |
| Cア (ア) | ㉗ | 目盛の原点を対象の端に当てて測定すること。                             |
|        | ㉘ | 長さの単位や重さの単位について知り、測定の意味を理解すること。                   |
|        | ㉙ | かさの単位について知り、測定の意味を理解すること。                         |
|        | ㉚ | 長さ、重さ及びかさについて、およその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定したりすること。 |

国語 P557、559 (学習指導要領 各教科等小・中)

知技：イ (ア) 2段階

- |       |                                    |
|-------|------------------------------------|
| イ (ア) | 考えとそれを支える理由など、情報と情報との関係について理解すること。 |
|-------|------------------------------------|

思判表：Aウ、オ 1段階

- |    |  |
|----|--|
| Aウ | 見聞きしたことや経験したこと、自分の意見などについて、内容の大体が伝わるように伝える順序等を考えること。 |
| オ  | 相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合い、考えをもつこと。                |

社会 P560、561 (学習指導要領 各教科等小・中)

知技：ア (ア) ㉗、イ (ア) ㉗、オ (ア) ㉗ 1段階

- |         |   |
|---------|---|
| ア (ア) ㉗ | 学級や学校の中で、自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりするなど、集団生活の中での役割を果たすための知識や技能を身に付けること。 |
| イ (ア) ㉗ | 身近な公共施設や公共物の役割が分かること。   |
| オ (ア) ㉗ | 身近な地域や自分たちの市の様子が分かること。  |

思判表：ア (ア) ㉗ 1段階

- |         |                                   |
|---------|-----------------------------------|
| ア (ア) ㉗ | 集団生活の中で何が必要かに気付き、自分の役割を考え、表現すること。 |
|---------|-----------------------------------|

美術 P597 (学習指導要領 各教科等小・中)

知技：共通事項ア (ア) 1段階

- |       |                         |
|-------|-------------------------|
| ア (ア) | 形や色彩、材料や光などの特徴について知ること。 |
|-------|-------------------------|

思判表：共通事項ア (イ) 1段階

- |       |                      |
|-------|----------------------|
| ア (イ) | 造形的な特徴などからイメージをもつこと。 |
|-------|----------------------|

職業・家庭（学習指導要領 各教科等小・中）

職業分野 P604、605

知技：Aア（ア）、イ（ア）㊦㊧㊨ 2段階

Aア（ア）	働くことの目的などを理解すること。
イ（ア）㊦	材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について理解すること。
㊧	作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解すること。
㊨	作業の確実性や持続性、巧緻性等を身に付けること。

思判表：Aア（イ）、イ（イ）㊩ 2段階

Aア（イ）	意欲や見通しをもって取り組み、自分と他者との関係や役割について考えること。
イ（イ）㊩	作業上の安全や衛生及び作業の効率について考えて、工夫すること。

家庭分野 P606、607

知技：Aエ（ア）、Cイ（ア） 2段階

Aエ（ア）	地域生活や地域の活動について調べて、理解すること。
Cイ（ア）	身近な生活の中での環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解し、実践すること。

思判表：Aエ（イ）、Cイ（イ） 2段階

Aエ（イ）	家族との触れ合いや地域生活に関心をもち、家族や地域の人々と地域活動への関わりについて気づき、表現すること。
Cイ（イ）	身近な生活の中で、環境との関わりや環境に配慮した生活について考えて、物の使い方などを工夫すること。

自立活動（学習指導要領 自立活動編幼・小・中）

P67 人間関係の形成（1）～（4）

(1)	他者とのかかわりの基礎に関すること。
(2)	他者の意図や感情の理解に関すること。
(3)	自己の理解と行動の調整に関すること。
(4)	集団への参加の基礎に関すること。

P92 コミュニケーション（1）～（3）

(1)	コミュニケーションの基礎的能力に関すること。
(2)	言語の受容と表出に関すること。
(3)	言語の形成と活用に関すること。



本単元の目標

(1) 食品ロスやごみの削減等、実際の生活場面における環境問題についての理解を深め、制作活動の中で自分の意見を友達に伝える力を高めたり、自分たちで考えた循環の形や課題解決に向けてできることを地域で発信する経験を積んだりする。 <p style="text-align: right;">(知技) (思判表)</p>	数学 国語 社会 職業 自立
(2) 友達と力を合わせて制作活動に取り組むことや学習したことを地域で発信する活動を楽しみにしたり、やりがいを感じたりしながら、身近な環境問題の解決に向けて学校生活や家庭生活を見直し、学習したことを実践しようとする態度を養う。 <p style="text-align: right;">(学人)</p>	美術 社会 家庭 自立